

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コスモ重心型児童発達支援・放課後等デイサービス アミィ		
○保護者評価実施期間	2025年 6月 15日 ～ 2025年 7月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	全員	(回答者数) 9
○従業員評価実施期間	2025年 6月 15日 ～ 2025年 7月 15日		
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	全員	(回答者数) 15
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護・保育・療法士が話し合い、他職種連携ができている	定期的なミーティングを行っている	ケアの振り返りや利用計画書作成時にも、多職種が参加していくようにする
2	医療的ケアの対応が変わっても対応できる	日常的な利用者家族等とのケアの共有や他職種間との連携を行っている	よりタイムリーな情報共有（家族・スタッフとも）を行っている
3	利用者満足度が高い 利用を楽しみにしてくれている	利用者が過ごしやすいよう他職種が連携し環境を整えている	レクリエーション活動などの充実を図っていく
4	季節イベントを企画したり、季節ごとの製作や外出の機会を設けている	季節イベントについては、保護者間でのコミュニケーションの場としての役割も果たせるようにしている 運営にあたり他職種と連携している	ママカフェも企画する
5	活動のスペースが広く確保されている	ベッドやマットがあり広さも確保されているため、障害度にかかわらず必要なケアが受けやすい	ベッドや収納の位置を考え、より活動しやすくする。 また、収納等の見直しが必要（スペース的にも資格的にも）
6	利用者安全面を重視した、余裕のある人員配置をしている	利用者の重症度やケア内容を鑑みた上での従業員の適正人数の管理をおこなっている	曜日によって利用者のケアリスクに偏りがあるため、分散させ、偏りをなくす
7	多機能型の施設であり子供から大人までが同じ空間で過ごすことにより、互いに刺激しあえる空間ができている	同一空間でコミュニケーションをとれる時間づくりをこころがけている	多機能型の施設であるからこそ、年齢のちがう他利用者を不安・不穏にさせない配慮が必要

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者の目標・計画・振り返り評価が周知されていない	利用者の利用計画書の作成の段階でスタッフの参加や作成後の全体周知がされていない	作成や振り返りをするためのミーティングの開催などをする
2	事業所としての目標設定がない。	事業所の理念や目標を全体共有できていない	事業所としての目標（理念）設定を明確にする
3	ほか事業所に比べ、療育ができる時間が少ない	多機能型のため、スタッフが療育に時間をさけない	業務の配分・担当を見直す
4	支援計画の更新に伴っての保護者面談がない	面談を開いているのが年1回のみで半年に1度の面談を行っておらず、作成した計画書を保護者に確認するペースで計画更新を進めている	年1回のみではなく、支援計画更新時には保護者面談を開くよう業務を見直す
5	外部・近隣とのかわりがない	体制上の連携不足	地域活動への積極的な参加や、組織全体～従業員自体へ活動への理解を深める
6	定期的な季刊誌等を発行して事業所内のことを利用者へ発信できていない。外部への発信不足を感じる。	過去お知らせの新聞的なものを発行していたが、フェードアウトしてしまった	スタッフ間で責任者等を決め、年間スケジュールにお知らせの発行などを組み込む

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 コスモ重心型児童発達支援・放課後等デイサービス アミィ

公表日 2025年10月1日

利用児童数 16人

回収数 9

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9				〇広いと思います。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7			2	〇すみません。職員の方がどの位居るのかわからないため。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	9					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9				〇声が出ないため、顔色などで理解してくれるので、助かります。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8			1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6			3	〇そこまで利用できていないため、どうかと言われるとわかりません。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7			2	〇そこまで利用できていないため、どうかと言われるとわかりません。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		1	3	5	〇コスモさんで他の利用してる子と触れ合えてるから良いと思います。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	1				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8			1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1		3		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	2		2	〇利用している時に話をしているため、定期的と言われると難しいです。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7			2	〇夏まつり、クリスマス会と多くの人が集まる場をつくってくださり、感謝です。 〇イベントなどがあるのは知っていますがタイミングが合わないのと兄弟が大きいので、そこまでの流れには当てはまらないと思います。	
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	1		1	〇あまり相談や申し入れ等していないので、どうだと言われるとわかりません。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9				〇いつでも見学させてもらえるので、ありがたいです。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	2		4	〇いつも写真をありがとうございます。 〇ホームページ、SNSは見ないの。 それ以外は紙等で聞くので良いです。 ホームページなどあるならば、見てみます。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	1		1		

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6		2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6		2		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	1	3	○事故などがないので、どうだと言われるとわかりません。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7		1	○ケアがかわっても対応してもらえたので、助かります。 ○とても良い笑顔で行っています。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7		1	○楽しく帰ってきます。 ○楽しみにしていますが、本人に言うとは興奮するので黙っています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	7	1		○いつもありがとうございます。 ○はい。	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		コスモ重心型児童発達支援・放課後等デイサービス アミイ			2025年 10月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	15	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	11	4		〇日にちによって看護師が足りていないと感じる。 〇負担が多い職種の人もいる。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	3	〇食事の部屋、リハビリを行う部屋、ベッドがある部屋ときちんと区格されている。	〇トイレ、水道にもう少し配慮が必要だと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	13	2		〇子どもサイズの椅子やテーブルがあると活動しやすいです。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13	2	〇基本的には広げた空間である。 〇相談室という小さめの部屋はあるが、用途は別。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	12	3	〇年2回賞与面談の際に業務改善の聞き取りはある。	〇広く職員が参画はできていないと思います。目標と振り返り評価は周知した方が良い。 〇事業所としての目標設定がないので設定し、全体MTなどで共有・振り返りを行う。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	2	〇この自己評価が該当する？	〇保護者向け評価表を配布しているのを見たことがない。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	2 (未回答1)	〇年2回の面談で意見を出せている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	6		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	13	2	〇年間計画表に沿って定期的な研修を行っている。 〇事業所内で定期的に研修の場が設けられている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	3 (未回答1)		〇発行抜けがあったり、個々の支援の内容かは少々疑問有。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	13	2		〇保護者との面談は半年に1回のみのため、更新ごとに面談は必要では？
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	14	1	〇職員全てが把握しているわけではないが、今年度より保育・リハと集って話し合っている様子であった。	〇一部の職員しか計画・作成に関わっていない。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	5		〇一部の職員には共有されている？ 知っている人は知っている。 〇カルテを開けば見ることができるが、明確に情報共有を促されているか不明。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	6		〇何を指すのか不明。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	3		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	14	1	〇保育・リハ・看護が話し合っている。	〇立案されたプログラムかどうかかわからないので共有する。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	14	1		〇わからない。明確な内容を公表する。

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	15	0	○集団活動が始まったのが今年度よりなので、利用者によっては内容にムラはあるが行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	13	2		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	5		○帰りの振り返りがなくなってしまったので、再開出来ると良い。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	14	1		○記録はとっているが、それを支援の検討へつなげてはいないと思う。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	14	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	12	1 (未回答2)		○重心型なのでできる範囲の中にはなる。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	13	2		○わからない。 ○職員の接し方が想定はないワケではないが、「支援プログラムとして」は不明。共有なし。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	14	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	14	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	15	0		○できていない訳ではないが、十分と言えるわけでもない。共通ツール等ほしい。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	12	3		○該当なし ○実施できているか、分からない。 ○現在、具体的な実績はないがそうあるよう努めていくことが大切。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	15	0	○必要であれば市役所の担当者とも話をしたりしている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	9		○実例なし
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	11		○実施できているか、分からない。 ○実例なし
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	10 (未回答1)		○実施できているか、分からない。 ○していない？不明。 ○把握していない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	15	0	○親とのリアルタイムの情報共有はできている。課題や未来のケアの話し合いなどは人により？	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	7 (未回答2)		○実施できているか、分からない。 ○ペアレントトレーニングについてのスタッフの理解力を上げていかないとけない。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	15	0	○契約時対面にて説明。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	15	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	15	0	○説明…ではないかも…？見せてはいるが…。同意はもらっている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	15	0	○電話、事業所内など保護者が来やすい。電話相談しやすい。雰囲気づくりを含めて支援できていると思う。	

	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	13	2	○ママカフェ、夏まつり、クリスマス会などイベントを設けている。 ○ママカフェ、パパカフェの開催等はしばらく行っていない。保育行事でご家族を呼ぶ機会があるくらい。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	15	0	○事業所外の窓口も紹介している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	4 (未回答2)	○ラインにてお知らせを行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14	1		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	15	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	7 (未回答1)		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	15	0	○家庭用緊急時マニュアルを渡しており、定期的にお知らせで目を通してもらうようにしている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	15	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	15	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12	3	○該当者なし ○実績はないが、必要あれば対応する。 ○アレルギーの子供がいない？	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	15	0	○作成中 ○今年度より導入。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	13	2		○家族周知はされていない。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14	1	○2Wに1回MT開催時にインシデント。ヒヤリハットの共有をしている。	○インシデントはやっているがヒヤリの集計はしていない。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14	0 (未回答1)		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	15	0	○同意書・記録をきちんと行っている。	